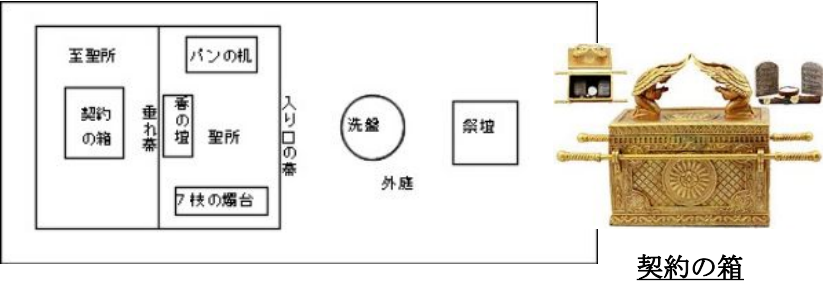


2020 年 9 月 6 日 (36 週目) 主日礼拝

「信仰と赦し」(ピレモン 1:4-7)

パウロのもとで訓練を受けた人が、コロサイ教会が建てた。コロサイ教会はピレモンの家で始まった。ピレモンは、オネシモという奴隷がいた。オネシモはピレモンの物を盗んで逃げ出して捕まった。しかし、オネシモは、パウロを通して福音を聞き、受け入れて弟子となった。その時代には、主人の物を盗む奴隷は、殺される時代であった。しかし、パウロは、ピレモンが、オネシモを赦して兄弟のように受け入れることを願う手紙を書いた。

1.キリストの信仰	2.赦し	3.伝道と宣教の答え
▲キリストに対する信仰を持つことで赦しをすることが出来る。 ーピレ 1:5 (それは、主イエスに対してあなたが抱いている信仰と、すべての聖徒に対するあなたの愛とについて聞いているからです。) 1)マタイ 16:16(シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」) ・キリストは、真の王、祭司、預言者の務めをされた。 (1)ヨハ 19:30 (イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。) ・キリストは救いを完了された。 2)父エペ 1:4(神は私たちを世界の基の置かれる前からキリストのうちに選び、御前できよく傷のない者にしようとされました)→父なる神様が、永遠の前から私たちを選ばれた。 ○御子ーマルコ 10:45 (人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。) ・イエス・キリストが十字架に架かり罪を贖い出して下さった。 ○マタイ 26:28 (これは、わたしの契約の血です。罪を赦すために多くの人のために流されるものです。) ○聖霊ーエペ 1:13(あなたがたも、キリストにあって、真理のことば、すなわちあなたがたの救いの福音を聞き、またそれを信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。) 3)契約の箱ーモーセに幕屋を造らせ、幕屋の中に契約の箱がある。 (1)契約の箱の上には「贖いのふた」がある。 ・契約の箱の中に十戒ー民に律法が与えられたが守れなかった ・箱の上に贖いのふたを被せるー私たちの罪を隠してください。 ・贖いのふたの上に羊の血を注ぐー罪が赦されることが出来る。 (2)パンの机ーヨハネ 6:35 (わたしがいのちのパンです。わたしに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渇くことはありません。) ・パンの机ーキリストのよって罪を覆われ永遠の命(パン)を頂く (3)燭台ーヨハネ 8:12 (わたしは、世の光です。わたしに従う者は決してやみの中を歩むことがなくいのちの光を持つのです。) ・金の燭台には光の灯があるーやみは、サタン,罪,死,地獄の意 ・イエスが光になられたのでサタンは私たちに近づけない。 (4)香の壇ー罪の赦し、光のキリストの信仰を持って感謝の祈り *救われた事実を信じて味わえば、他の人も赦すことが出来る。	▲赦しは救われた人だけがすることが出来る。律法では人を赦すことが出来ない。福音は私のすべての罪を赦されたので他の人も赦せる。 1)ピレ 1:15-18 (彼がしばらくの間あなたから離されたのは、たぶん、あなたが彼を永久に取り戻すためであったのでしょうか。もはや奴隷としてではなく、奴隷以上の者、すなわち、愛する兄弟としてです。／もし彼があなたに対して損害をかけたか、負債を負っているのでしたら、その請求は私にしてください。) (1)オネシモを永遠に贖い出し、兄弟とするためにしばらく離された。 (2)福音の力により、他の人を赦して兄弟とすることが出来る。 2)新しい戒めーヨハ 13:34 (あなたがたに新しい戒めを与えましょう。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに 愛し合いなさい。) (1)神様が人となって私たちの全ての罪を負われた。 ーキリストの救いが分かれば他の人に対しても赦すことが出来る。 (2)赦さないから、問題が起こるー赦すことが出来れば答えを受ける。 3)マタ 18:21-22 (主よ。兄弟が私に対して罪を犯した場合、何度まで赦すべきでしょうか。七度まででしょうか。)'イエスは言われた。「七度までなどとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います) (1)七度を七十倍するまで赦すーどれだけでも赦すべきである。 ーキリストがことごとく罪を赦したように私達も互いに赦し合う。 (2)マタ 18:23ー35ーあるしもべが主人に 1 万タラントの借金をする。 ・主人は、一万タラント(6000 万デナリ)を赦してあげた。 ・家に帰る途中で、しもべは、100 デナリを返してもらっていないことを思い出し、お金をかした仲間を牢にいらてしまう。 ・主人は怒って借金を全部返すまでもべを獄吏に引き渡す。 *私たちは、たくさんの罪をキリストによって赦してもらっている。 *キリストによって私達は赦されているので他の人の罪を赦す。 ○日本の心の病気は、赦してあげることが出来れば癒される。 ○福音を味わうほど他の人を赦すことが出来る(ローマ 8:1ー2)。	▲赦すことが出来れば、伝道と宣教をすることが出来る。自分と一番関係が悪い人を赦してこそ、伝道の実として結ばれる。 ▲伝道と宣教は赦すことから始まる。 1)使 13:1-3 (アンテオケには、そこにある教会に、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、国主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどという預言者や教師がいた。彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい」と言われた。そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した。) (1)バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、国主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどがいた。 →背景や出身地の違う人がチームとなるときにもっと大きな働きが起こる。 (2)一つとなるときにアンテオケ教会は世界宣教の答えを受けることができた。 ーこのようなチームがたてられることが争いが終わり、世界の国が生かされていくようになる。 (3)ピレモンはオネシモを赦し,兄弟とした。 また、オネシモがコロサイ教会の牧師になった。 ▲結論 ①キリストが私を赦してくださった。 ②聖霊が私の内に共にいるので赦せる。 ーキリストと私が連合(ユニオン)された。 ③福音を味わう者となるように。 ー福音の御言葉で味わうことが出来る。 ④救いの道を毎日書く(3 分の救いの道)。 ⑤講壇の御言葉を聞きなおすように。



現場地教会(2019年9月6日～2020年9月12日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「信仰と赦し」(ピレモン 1:4-7)

【讚美】 486 主イエスわれに恵みを

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本がキリスト教国家となる(使徒 18:9-10) 12. 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. サタンの奴隷として罪と罪過の中で死んでいた私を、キリストが十字架の血潮で赦し、いのちと光を与えてくださったことを感謝します。 2. この福音を御言葉と祈りを通して味わうとき、福音への信仰と感謝によって、私も人を赦し、兄弟として愛する赦しの祝福を味わうことを信じます。 3. 身近な人・一致できない人と Oneness して強い伝道宣教チームになり、日本キリスト教国家・太平洋宣教・インド洋宣教の第一歩を踏み出す CVDIP の主役になりますように。
お知らせ	1. 9/8(火)20:00-22:30 パキスタン牧会者・聖徒集会 2. 9/9(水)胎児修練会(浜松): 小林美紀伝道師 3. 9/18(金)-19(土) 世界産業大会 1 講-18(金)19:00, 2 講-19(土)9:00, 3 講-19(土)10:30 4. 9/13(主日)聖餐式を行います。各地教会は準備をお願いします。
福音宣教教会 主管牧師: 御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel: 052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	